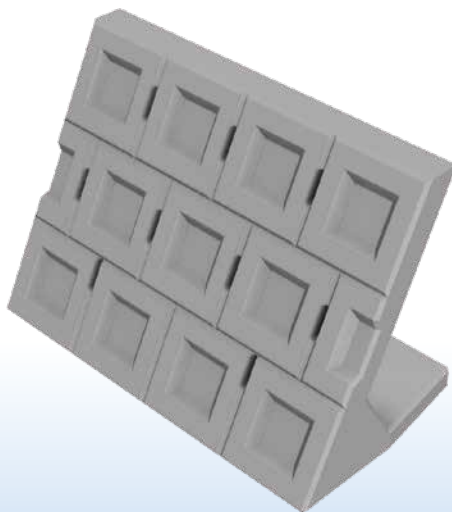


製品概要

ディークガードⅡ

従来は間知ブロック積みで堤脚を保護してきましたがこの工法では積み手間により多くの作業時間を要してきました。この問題を間知ブロックと同程度の施工コストで可能にした製品です。



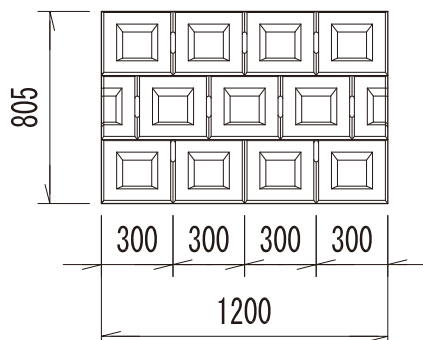
特長

- ◆ 堤防の法尻を保護します。
- ◆ 製品は間知ブロック模様を基本とし、模様の中に切り欠けを備え優れた水抜き機能を持ち、堤体に浸透した水を速やかに排水します。
- ◆ 堤体への車の侵入を防止します。

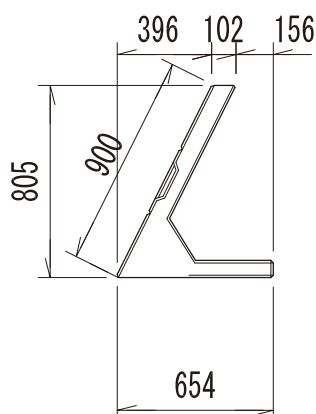


製品図面

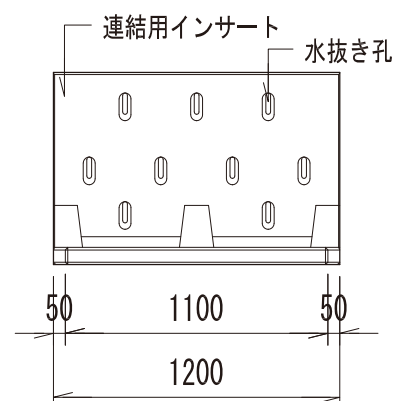
正面図



側面図



背面図



名称	寸法規格	参考重量(kg)
ディークガードⅡ	805×654×1200	329

ディークガードII



1 製品の吊り上げ

- ◆ 安全の為、吊り荷の下には絶対に入らないでください。
- ◆ 次頁を参考に製品の据え付けを行ってください。
- ◆ 弊社から貸し出した専用吊り金具(※)を製品背面から当て、3か所の吊りフックで確実に引っ掛け、製品を吊ってください。
- ◆ 吊り金具の取り扱いには注意してください。
- ◆ 掛かりが緩いと製品が脱落するおそれがあります。

※専用吊り金具は工事終了時にご返却願います。

2 製品の据え付け

- ◆ 丁張りを設置し、製品の施工位置ラインを確認しつつ、安全に据え付けを行ってください。
- ◆ 据付時は製品で手足を挟まないよう十分注意してください。

3 製品の連結

- ◆ 製品背面に付属するプレートを使用して製品同士連結を行います。

4 付属品の設置

- ◆ 製品の背面からスリット孔に、製品納入時に一緒に納品しました吸出防止材を設置してください。
- ◆ 製品吊り上げ時に使用した孔を含めて1製品9箇所設置します。

5 埋め戻し

- ◆ 据付後、製品背面および前面の埋め戻しを行います。
- ◆ 埋め戻し時は製品に急激な力がかかると製品が破損する場合がありますのでご注意ください。

ディークガードII

堤脚保護ブロック(ディークガードII型)施工手順(参考図)



製品・吊金具



背面吊状況・連結プレート・吸出し防止剤設置状況
9孔／個



表面吊状況

